

「第十三回熊本県医療人 育成総合会議」の開催

常任理事(事業担当) 片瀨 秀隆

テーマ…「カーボンニュートラル化の

中での医療人育成―資源消費削減と代替工夫の可能性を探る―

周知のごとく、人類の活動に起因する地球温暖化の抑制が世界的なテーマとなっており、日本も、二酸化炭素排出量を、二〇三〇年度には二〇一三年度比で四十六％削減し、二〇五〇年には増加量ゼロ(「カーボンニュートラル」)の社会にすることを表明しました。

コロナ禍後の社会では、エネルギー源の変更と資源・エネルギー使用量の削減が喫緊の課題として表面化し、医療の現場も医学教育の現場も対応が強制されていくだろうし、国立大学法人は運営費交付金の削減により既に洗礼を受けています。

その経験を逆手に取って方途を模索することはできないだろうか、難局へ向かう船出を協議いたします。

実施日時…令和四年十二月三日(土)

午後一時三十分から五時まで

実施内容…

司会 ヒトレトロウイルス学共同
研究センター長

松下修三氏

熊本大学大学院生命科学研究
究部 教授 坂上拓郎氏

演題及び演者については、現在選考
中です。(五〜六名)

参加募集対象者

医学・医療技術関連の大学や専修
学校における教育・運営などの担当
者、各医療技術専門家協会の後継者
育成担当者、医療・保健行政担当者、
一般の希望者

なお、開催後約一月後に熊本日日新
聞紙面に内容を掲載する予定です。

令和四年度学会・シンポ ジウム及び医学研究会・ 研修会への助成

令和四年度は、次の七件に助成が決定
しています。

・熊大病院群卒後臨床研修プログラム
研修医育成事業

四月一日〜三月三十一日
・第二十三回熊本エイズセミナー
十月三十一日〜十一月二日

・日本蘇生学会第四十一回大会
十一月四日・五日

・第三十七回熊本医学・生物科学国際
シンポジウム 十一月二十三日

・第六十三回日本先天代謝異常学会総
会／第十八回アジア先天代謝異常症
シンポジウム
十一月二十四日〜二十六日

・第百二十回日本消化器病学会九州支
部例会／第百十四回日本消化器内視
鏡学会九州支部例会
十二月二日・三日

・第二十二回熊本大学医学部医学科医
学教育ワークショップ
十一月〜十二月

令和四年度(第二十七回) 肥後医育振興会医学研究 助成

令和四年度(第二十七回) 肥後医育
振興会医学研究助成金の公募が例年ど
おり行われました。

今後、熊本大学大学院生命科学研究
部(医学基礎系、医学臨床系、保健学
系、薬学系) 発生医学研究所、熊本県
医師会及び国立病院機構熊本医療セン
ターから推薦を受け、七名による選考
委員会を立ち上げることとしておりま
す。

選考委員会による授与候補者の選考
後、理事長に推薦し、肥後医育振興会
常任理事会において承認することとなっ
ております。

本年度の応募者は、熊本大学大学院

生命科学研究部及び医学教育部から四
名、熊本大病院から七名、ヒトレト
ロウイルス学共同研究センターから一
名、熊本大学生命資源研究・支援セン
ターから一名、済生会熊本病院から一
名の計十四名であり、その中から四名
を授与候補者として選考する予定です。

なお、受賞者には十五万円を贈呈し、
併せて「肥後医育振興会学術奨励賞」
を授与することとなっております。

令和四年度(第二十八回) 肥後医育振興会外国人 留学生奨学助成

令和四年度(第二十五回) 肥後医育
振興会外国人留学生奨学助成金の公募
が例年どおり行われました。

今後、外国人留学生奨学金授与候補
者の選考も、医学研究助成金授与候補
者の選考に併せて行われる予定です。
本年度は、熊本大学大学院医学教育
部から四名、薬学教育部から一名、九
州保健科学大学から二名の計七名の応募
があり、その中から最高四名を授与
候補者として選考する予定です。

なお、受賞者には十五万円を贈呈し、
併せて「肥後医育振興会優秀留学生
表彰」を授与することとなっております。